

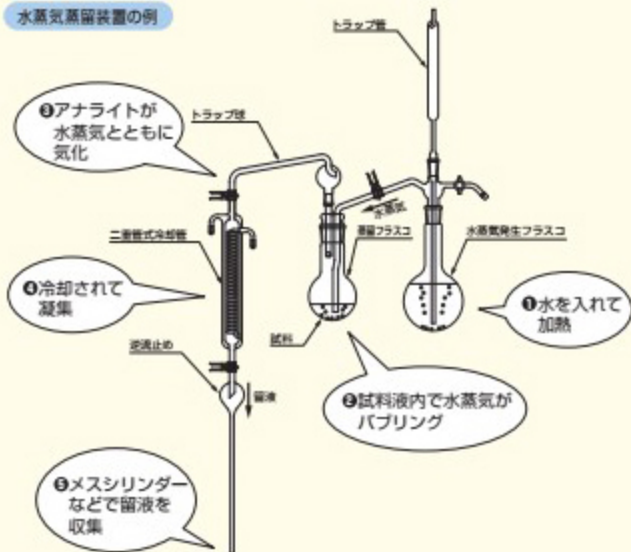
蒸留・気化の例

水蒸気蒸留装置の例

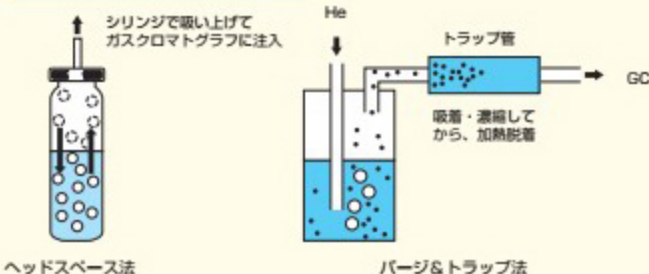
引用図版

「分析化学の基本と仕組み」著者
津村ゆかり
株式会社システム発行

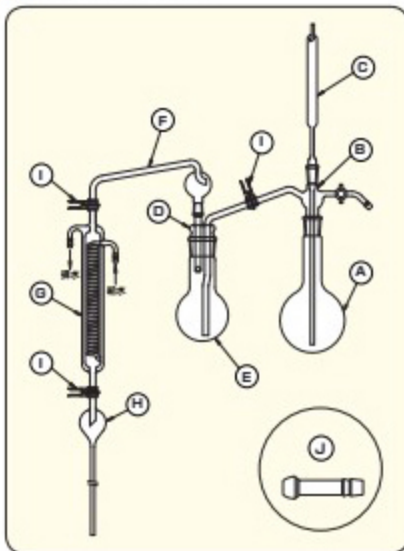
ガラス器具構成図:
宮本理研工業株式会社 提供



ヘッドスペース法とバージ&トラップ法



■ ガラス器具構成図



ガラス器具は食品蒸留専用品です。

- ①食品の飛沫が蒸留経路に入りません。
- ②冷却器は二重冷却器で高い冷却効率を実現しています。
- ③連結導入管には水蒸気抜きのコックを取付け突沸を防止します。

■ ガラス器具部品 STRタイプ

図番	品 名	規 格	コードNo.	備 考
A	水蒸気発生フラスコ 1L	§29/42	2041-51	※
B	連結導入管(テフロンコック付) (フラスコ1L用)	§29/42×§19/38×§19	2116-52	※
C	トラップ管	§19/38 全長370mm	2041-58-1	※
D	連結導入管 (フラスコ500mL用)逆振り	§50/40×§15/25×§19	2116-53	※
E	蒸留フラスコ 500mL	§50/40	2116-54	※
F	トラップ球 逆振り	§15/25×§19	2116-55	※
G	冷却管(特殊二重管式)	銅長300mm §19×§19	2116-56	※
H	逆流止め	§19	2116-57	※
I	球面用クランプ	§19用(SUS304)	2011-57	※
J	連結管(ジェットスチーマー接続用)	§19(オプション)	2116-58	※

備考欄の※印は標準付属部品です。ガラス器具は全て普通密着です。